

年の瀬 の ご挨拶



鎌倉楽しむ会の皆様

令和7年度においても いつに変わらぬ ご協力をいただき誠にありがとうございました。しかし、昨年来から「も一度 鎌倉！」を目指し企画責任者として 張り切ったのですが その行動が鈍くなり 実行が空回りの時が多く 皆様方々の多大なるご協力をいただきながらも なかなかご期待に応えることができなかったこと 反省し深く深くお詫び申し上げます。

円安の時代となって 訪日客も過去最高を記録し これかも益々 日本の観光の魅力に引き寄せられ この観光客数の増加傾向は常態化していくものと考えられます。

このようなことも関連し 交通機関の便利さも増し また公共洗浄施設も清潔になってきました。一方において 名店レストランなどの混雑で 散策の楽しさを倍加させる魅力を味わうことの難しさもでてきました。

鎌倉楽しむ会においては 幸いにも 小林さん のご厚意により ホームページを作成していただき 今まで訪れたコースを再現していただいています。ほんとうにありがたく心中より感謝しております。

皆様が ホームページを開かれて ご自分でも散策したい気分になった時には過去に参加者の皆様に配布した 説明付きの「ガイド資料」が 少しは役立つのではと思っています。お手許にあった時には 活用していただければと思っています。

もし 鎌倉を ご自分でピンポイントでも訪れ その時の説明資料が必要な場合は 企画責任者に ご一報下されば 郵送 メール添付 などの手段で お送り致します。ご遠慮なくお申し出ください。

鎌倉には、まだまだ、企画責任者の知らないマニアックなところは存在すると思っています。探索し 皆様にご披露できるようになれば これも「も一度 鎌倉！」の開催をと思っていますが 企画責任者としては 今のところ動きが鈍いのですが 頑張ってみます。

いつも我儘のし通しで 期待外ればかりで申し訳ありませんが 何卒 ご寛容下さるようお願い申し上げます。

令和8年 丙午 鎌倉楽しむ会の皆様 に於かれましては 益々のご健勝をご祈念申し上げ 令和7年 年の瀬 のご挨拶といたします。

ありがとうございました。

謹白

令和7年 師走 吉日

鎌倉楽しむ会 企画責任者 清藤 孝